

会計人の教養

2021

11



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院 熊本校

朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">進行</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div>	<p>進行役：①一步前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">②「〇ページをお開き下さい」</p> <p style="padding-left: 20px;">③「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <p style="padding-left: 40px;">★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</p> <p style="padding-left: 40px;">★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</p> <p style="padding-left: 40px;">★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 全員が落ち着いたことを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤「今日の心がけを斉唱いたしましょう」</p> <p style="padding-left: 40px;">「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一步前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「以上で朝礼を終わります。」</p> <p style="padding-left: 40px;">「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

会計人の教養

11

ひとりひとりが経営者

22 20 19 18 13 12 11 10 9 8 6 5 4 3 2 1
月 土 金 木 土 金 木 水 火 月 土 金 木 水 火 月
勉強の機会
もつ鍋
寿司消滅
結婚
自分だけの魅力
教養とは
検定前
後悔先に立たず
逃げ癖
優先順位
喧嘩の原因
今できること
紅葉狩り
選挙
Trick or Treat

16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

30 29 27 26 25 24 23

火 月 土 金 木 水 火

勤労感謝の日
シンボリルドルフ
おとな
少しの想像
暗記
水道水
もしも
・
・
・

23 22 21 20 19 18 17

2021 NOVEMBER

令和三年 霜月[しもつき]

第7巻11号(通算74号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

みなさんは、ハロウィンの晩、なぜ「Trick or treat」と言うのかご存じでしょうか。

毎年十月三十一日は、仮装をした若者たちで夜の街は賑わっています。

日本では、「お菓子をくれなきゃいたずらするぞ!」と訳されているこの言葉。元々は各家庭を回って、ケーキをもらって家族の霊に祈りを捧げるといいうヨーロッパの儀式であり、ケーキをもらえないと霊が静まらず、悪さすると考えられていました。

この儀式が転じて、子供たちが各家庭を回ってお菓子をもらうようになったのです。子供たちを迎える大人は、「Happy Halloween!」と言って、お菓子をあげるのが風習です。

みなさんも、仮装をしたりお菓子をみんなで食べたりするなど、日々の勉強の息抜きとして、行事ごとを楽しんでみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆Happy Halloween!

「そろそろ選挙だし選挙のはがきが来ているけど、どうする?」そう親に尋ねられた時、みなさんはどうしますか。

先日実家に帰省した際聞かれたこの問いに、私は一瞬、勉強で忙しい選挙のことなんて考える暇ないからいいやと思ってしまいました。これが間違った考えであることは間違いありません。

私たちは十八歳以上であり、選挙権を有しています。これは、政治に対して意思表示する権利であると同時に、責任であると私は考えています。

実際に政治を行うのは政治家ですが、その政治家を選ぶのは国民です。選挙権を有した今、選ぶ責任と選ばなかった責任を一人一人が負うのだと思います。政治、ひいては国への不満、意見は、投票によって示さなければなりません。

社会人になっても多忙であることは変わりません。そして、権利は今もこれからも平等に与えられています。そのため、政治について知り、考え、自分の意見を持つことが必要なのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆投票に行きましょう。

気温も徐々に下がり、過ごしやすい季節になってきました。この季節になると、紅葉狩りに行きたいと思う人もいるのではないのでしょうか。

紅葉狩りは、野山に出掛けて紅葉を楽しむという意味ですが、何故「狩り」という言葉が使われているのかご存じでしょうか。

紅葉狩りは、平安時代の貴族の間で広まったことが始まりだといわれています。当時は、身近に紅葉を見られる環境がなかったため、自分たちの足で山や渓谷に行かなければなりません。当時の貴族たちは、その歩く行為を好ましくないものと認識していたため、紅葉の鑑賞に出向くことを狩りに見立てていたようです。

また、現在とは違い、実際に紅葉を手に取り観賞していたともいわれています。このような背景から紅葉狩りと呼ばれるようになりました。

このように、普段私たちが何気なく使っている言葉にも一つ一つ深い意味が込められています。みなさんも、きちんと意味を理解したうえで紅葉狩りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆綺麗な景色と空気でリフレッシュしましょう。

検定が終わった瞬間、やり切った感がありませんでした。問題を解いている時間が後悔の時間となりました。

それは、休み時間や帰宅後、休みの日などに本気で勉強に取り組まず、後悔しても二日経てば忘れてしまう自分がいたからです。試験の問題より、自分の問題を改善できない人が検定に受かるわけがありません。

受験生は、制限時間を気にする暇もなく黙々と問題を解いていました。今日までどんな勉強をしていたのだろう。どれだけ職員室に足を運び、難しい問題を解いて、間違え、質問をしてきたのだろう。

そのような姿を考えると、私は形だけの努力をしていたことに気づきました。私の努力には、本気という文字は存在せず、努力という皮を被った自己満足でした。そして、それは結果に表れました。

後悔はもうできません。自分に嘘をつく時間は終わりました。今できることは、本気で取り組むこと、ただそれだけです。

今日の心がけ◆本気で取り組みましょう。

もうすっかり寒くなってきましたね。みなさんは、冬の星が一番きれいに見えることをご存じでしょうか。

冬は、空の透明度が下がる原因である大気中の水蒸気の量が少ないため、空気が澄み、星が良く見えるようです。また、肉眼でも見える星団や一等星が多く現れるシーズンのため、冬が季節の中で一番天体観測に向いているといわれています。

星といえば、私は『チ。地球の運動について』という漫画が思い浮かびます。この漫画は、天動説が主流だった十五世紀のヨーロッパを舞台に、真理にたどり着こうと命の危険を感じながらも、地動説の研究をする人々が描かれています。

地動説に人生を捧げた研究者達の記録が紡がれ、一つの真理に近づいていく様子は、読んでいても心を突き動かされます。

何か一つの事柄のために人生を捧げる。それは、この漫画のキャラクターのように、生きていてよかったと思えることなのでしょう。

今日の心がけ◆熱狂的になりましょう。

なぜ人は喧嘩をしてしまうのだろう。私は、ふと疑問に感じました。考えた結果、相手に期待するからではないかと思いました。

私は、今まで家族以外とはほとんど喧嘩をしたことがありません。家族が相手だと、家族なのだから気持ちを察して欲しいとつい期待してしまうので、喧嘩してしまいます。

しかし、友達など家族以外は別です。結局は他人なので、気持ちを察して欲しいなどと期待をせず、もし一緒にいて不満があれば、そつと離れていき、縁を切れればいいと思っていたからです。

この話を友達にしました。すると、期待されすぎるのは面倒だけど、喧嘩して本音をぶつけ合うことでお互い成長できると言われ、そのとおりだと考え直しました。

このように、期待の重さを自分でコントロールできるようになることで、良好な人間関係を築くことができるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆何事もうまくバランスを取りましょう。

みなさんが優先しているものは何でしょうか。

私は現在、勉強を優先しています。勉強には、集中力や理解力、忍耐力が必要だと考えています。

そのため、この三つの力を毎日意識しながら勉強に取り組んでいます。しかし、やる気が起きない時や学習内容が理解できずに、学習が捗らないこともあります。

そのような時には、自分の趣味に費やす時間を作るなど、息抜きをすることも大切です。好きなことに取り組むことで、疲れていた体が回復し、何事にもやる気が湧いてきます。

つまり根詰めて学習を続けたとしても、集中できずに学習が捗るとは限らないのです。「もつと学習しなければならぬ」と自分で自分を追い込んでいるのであれば、優先順位を変えることも必要なことではないでしょうか。

今日の心がけ◆優先順位を変えてみましょう。

私は、高校の時に部活から逃げたことがありました。友人から和太鼓部に誘われ、軽い気持ちで入部しました。けれども、膝を悪くしていた私はほとんど練習ができず、一年の夏の終わりには同級生とかなりの差が開いていました。

まともに練習に励むことができない私は、部活を辞めることを選択しました。このことがきつかけで、逃げればすべて解決すると思った私は、CPAの授業に追いつけなくなった時も、逃げる選択をしてしまいました。

しかし、周りの人から背中を押され、今では学生最後の日商簿記検定一級合格に向けて頑張っています。

一度物事から逃げてしまうと、その癖がついてしまい、また同じような壁にぶつかった時も、自分に言い訳をして逃げるという選択をする可能性があります。

みなさんも、逃げ癖がつかないように、どんなに困難なことも最後まで諦めずにやり抜きましょう。

今日の心がけ◆物事から逃げずに取り組みましょう。

分岐点、それは人生において誰にでも何度も訪れるものです。分岐点に立った時、あなたはどのようにして進む道を決めていますか。

私は今、就職活動を行っており、ある分岐点に立っています。どの道を選ぶのが正解なのか分からず、毎日悩んでいました。そのような時、ある言葉を思い出しました。

「今歩いている道があつて、その途中で新たな道が出てくるのはそちらに行きたいから。それでも悩むのは新しい道を選んで失敗するのが怖いから。でも、結局どちらを選んでも正解。だったら後悔しないように選んだ道を全力で進むだけ」という言葉です。

この言葉から、きつと私は今進んでいる道を進み続けると後悔すると思いましたが、新たな新しい道を全力で進んでみよう。それが行き止まりだったら、また元の道に戻ればいい、そう決断しました。

あなたも何かの分岐点に立った時には、自分が選んだ道に後悔しないように全力で突き進んでください。後悔するかしらないかは自分次第なのです。

今日の心がけ◆後悔のない選択にしましょう。

いよいよ日商簿記一級の検定試験が近づいてきました。みなさんは、しっかりと準備はできていますか。私たち二年生は、CPA生活最後の日商簿記の検定です。

本番で、自分の実力を出すためにはどのようにしたらいいと思いますか。私は、常に最悪のケースを想定して日頃から生活することを心がけることで、本番で力を発揮できると思います。

例えば、時間が足りなくならないようにいかにして問題を効率よく解くか、自分の苦手な問題が出題されると焦ってミスをするかもしれないため、苦手な問題は一つでも多く潰すことを意識して取り組んでいます。

このように、やるべきことをきちんとかなしていくことで、本番で痛い目に合わずに、自分の力を発揮できると確信しています。

そんなことは言われなくてもやっているよという人もいるかもしれませんが、自分でやっていると思っているうちはまだまだです。常に謙虚な気持ちで学び続けることで、合格の道が見えてくるはずですよ。残り少ない時間を大切にしましょう。

今日の心がけ◆謙虚な気持ちを忘れずに学びましょう。

みなさんは、物知りと教養の違いをご存じでしょうか。

教養という考え方には、量的・質的の区分があります。純粹に知る知識の蓄積が教養であると考えれば、受験勉強なども教養を高めるはずであり、たくさん詰め込めば詰め込められるほど良い教育といえます。

しかし、教養を「知の主体」たる精神の培養であると考えたと、知識の多さではなく、知識を扱う能力や心構えが重要になります。

また、教養が思考の成果物だけではなく、過程にも関わっているものとみなすと、その過程を真似るだけでは教養として不十分です。真似るだけでは単なる物知りです。

様々な場面で身につけた知識をどのように使いこなすか…宝の持ち腐れにならないように知識という武器を活用し考えることで、教養人としての能力を向上させることができると思います。

今日の心がけ◆知識を活かしましょう。

みなさんは、自分しか持っていない魅力に気づいていますか。

私は落ち込みやすい性格で、何事にも「自分にはどうせできない」と悪い方向に考えていました。そんな私が自分の魅力に気づくことができたのは、自己分析をした時です。自分がしてきた過去の経験や周りから聞いたことを紙に書き出しました。紙に書き出すことで、様々な体験が、自分の成長に繋がっていることを実感することができました。

どれだけ優秀な人でも何か欠点があるように、完璧な人はこの世にいません。むしろ、必ず一つは優れている部分があるということです。

大切なことは、自分にしかない魅力に、いつ気づくことができるかだと思います。

自分の魅力をアピールできるようにするには、まずは、自分で自分のことをしっかり知ることが大切だと感じています。

今日の心がけ◆紙に書き出してみましよう。

みなさんは、結婚願望はありますか。結婚と聞くと、結婚式を思い浮かべますが、日本の結婚式と海外の結婚式では、違いがあるのをご存じでしょうか。

例えば、欧米のサムシングフォーという習慣です。これは、結婚式で花嫁が四つのアイテムを身につけて挙式をすると、将来幸せになれるというおまじないのようなものです。

まず、サムシングオールド（何か古いもの）と呼ばれ、先祖から受け継がれてきたものや譲り受けたアクセサリーなどを身につけます。次に、サムシングニュー（何か新しいもの）と呼ばれ、新しい靴やグローブなどの白いものを身につけます。

さらに、サムシングボロー（何か借りたもの）と呼ばれ、結婚して幸せな友人にあやかつて、アクセサリーやハンカチなどを借りる人が多いようです。最後に、サムシングブルー（何か青いもの）と呼ばれ、人目につかないように青いものを身につけるのが良いとされています。

みなさんも、勉強の息抜きに、一生に一度の結婚について考えてみませんか。

今日の心がけ◆結婚について考えてみましょう。

日本の代表的な食文化であるお寿司。この食文化に危機が訪れるかもしれません。

その原因は、地球温暖化です。これは、二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスが大気中に多く放出されることで、地球全体の平均気温が上昇する現象をいいます。

温暖化は、魚介類の生態系に大きな悪影響を与えています。例えば、濃厚な旨味のあ
るウニですが、温暖化に伴うエサの減少や、海の酸性化でトゲトゲの殻の形成が困難に
なっています。また、カキやホッキガイといった貝類の生息も難しくなっています。そのた
め、それを食する魚類も衰退していくのです。

みなさんは、地球温暖化を防ぐための活動に取り組んでいますか。

日本が誇る食文化であるお寿司ですが、二十年、三十年後には本当に一般市民には
手の届かない高級な食べ物になるかもしれません。回転寿司に行った際に見かけるハンバ
ーグや焼肉が、将来はスタンダードなお寿司になってしまうのでしょうか。

今日の心がけ◆日本の食文化を守りましょう。

みなさんは、もつ鍋を食べたことがありますか。

もつ鍋は福岡の郷土料理とされており、根強い人気があることから老舗が多く、一般の居酒屋でも博多ラーメンに次ぐ人気メニューとなっています。

もつ鍋の起源は、終戦後間もない昭和の初期頃に、福岡の炭鉱で働いている人々の間で誕生しました。当初は薄いアルミ製の鍋でもつを炊いていたようです。中身は現在のもつ鍋と少し違い、もつとニラを醤油のたれで炊いていたといわれています。

もつ鍋に入っているもつには、コラーゲンやビタミンが豊富に含まれています。また、ニラやキャベツといった野菜もたくさん摂ることができるので、美容や健康にも良いことづくしです。

私はもつ鍋が大好きなので、帰省したときには必ず食べます。ぜひ、福岡を訪れた際には食べてみてはいかがでしょう。

今日の心がけ◆本場のもつ鍋を食べましょう。

「ふと疑問を持ったたり、少し気になることがあったときには、すぐに調べる」文章に起こすのは簡単ですが、いざ行動するとなると難しいことです。

みなさんは、「和歌山カレー事件」をご存じでしょうか。一九九八年七月に和歌山で行われた夏祭りで、カレー鍋に毒物が盛られ、四人が死亡したという事件です。

この事件は、近所の主婦である女性が罪に問われました。この事件のニュースを見て、疑問を抱き、文献とネットのみで真相を見つけた人がいます。それは、当時中学生の三好万季さんです。

彼女はこの真相に追った経緯を著書にし、史上最年少で文芸春秋読者賞を受賞しました。この著書で彼女は、四人が亡くなったのは事件発生直後に何の疑問も抱かず、被害者の治療が十分にできなかったことも一つの要因だと主張しています。

この事件は注意力さえ持っていれば、未然に防ぐことができた可能性があります。そして、日頃から疑問を抱き、行動することの大切さを教えてくれます。私も三好さんのように、普段から何事にも注意を払いながら生活しようと思います。

今日の心がけ◆何事にも疑問を持ちましょう。

みなさんは、勤労感謝の日がどのような日かご存じでしょうか。私は、その名のおおりに、働いている方に感謝をする日だと思っていました。

しかし、勤労感謝の日は、「勤労を尊び、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう日」とありました。そして、以前廃止された新嘗祭という五穀豊穡を感謝するお祝いが由来であると知りました。

昭和二十年の敗戦により、新嘗祭は天皇行事や国事行事から切り離され、勤労感謝の日という形で残ることになりました。

現在も各地の神社で収穫を祝い、翌年の豊作を願うお祭りや新嘗祭を記念した様々なイベントが開催されています。

勤労感謝の日は、もともと穀物に感謝する日であり、今でもその気持ちは大切にしなければなりません。自分の生活は働いている多くの人のおかげで成り立っているのです。

今日の心がけ◆感謝の気持ちを伝えましょう。

みなさんは、シンボリルドルフという馬をご存じでしょうか。

この馬は、額の三日月が特徴で、中央競馬クラシック三冠を無敗で達成しました。その後もいくつものGIタイトルを取り、史上初の七冠を達成した伝説の名馬です。

レースのスタイルは、ルドルフ戦法という好位抜出型のパターンが多いですが、自在性や多様性も持ち合わせ、コーナリングのうまさや加速時のストライドの大きさなども、他の馬と比べて群を抜いていました。

私たちは今、簿記や税法などを学んでいます。私もルドルフのように、商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算、法人税法、消費税法、所得税法の七つの武器を手に入れて卒業したいと考えています。

そして、これらの武器を活かして、社会に貢献していきたいです。そのためにも、学生時代にしっかりと学びたいと思います。

今日の心がけ◆自分だけの武器を作りましょう。

ふと考えるともう二十歳、私は何となく今日まで生きてきました。そして、今何かを変えないと、明日からもこうして生きていくのだと思います。

人と違うことをするということはとても難しく、今までの常識からはみ出す恐怖すら感じます。

これは、今まで教えられた、親の言うことは絶対や先生に逆らってはいけない、周りと違うことをすると同級生にからかわれる。このような頭にしみこんでしまった固定観念によるものです。

慣れというのは怖く、人の成長を止めてしまいます。人によって捉え方は様々だと思いますが、私の中では何かで他の人より優れたいと考えてしまいます。そのためには、他の人の何倍もの努力が必要です。

今日からは、なんとなく生きるのではなく、他の人に負けないスキルを磨き、そのスキルを活かして、世の中に貢献していききたいと思います。

今日の心がけ◆常識に捉われない生き方をしましょう。

みなさんは、夢はありますか。

私は、高校生の頃から北海道に行きたいという小さな夢があります。具体的には、冬の北海道を遊覧船に乗って宿泊込の旅行をすることです。

この夢のきっかけは、日本の中で比較的気温が高い九州に育ったこともあり、一面に広がる雪景色に密かに憧れを持っているからです。そのため、季節が冬に近づくと、北海道へ行きたいという気持ちが高まります。

現在は学生でお金がなく、勉強で一日が終わるため、実際に行くことは少し先になりそうです。しかし、気分が落ちた時に、将来北海道に行きたいという夢を思い出すことで、ストレスを発散しています。

生活している中で、ストレスや不満が出てきて悩むこともあると思います。そのような時は、自分の将来やりたい夢などを考えて、その夢の実現を予祝することもオススメです。

今日の心がけ◆ストレスを発散しましょう。

「暗記することが多すぎて覚えられない」「もう少し記憶力があればよかったのに」と思ったことはありませんか。勉強をする上で、避けては通れないのが暗記です。

人間の脳は、時間の経過とともに忘れるようになってきているため、暗記自体が人間にとつては難しい行為です。

しかし、脳の機能は誰もが同じはずなのに、暗記が得意な人と不得意な人がいるのはなぜでしょうか。それは、暗記が得意な人は、自分に合った効率的な暗記法を心得ているからだと感じています。

私が様々な暗記法を調べていく中で、最も印象深かった暗記法があります。それは、学習と学習の間に睡眠をはさむ「サンドイッチ記憶法」です。寝る直前に学習し、起きた直後にそれを復習することで、脳に知識が強く記憶されるという方法です。

大切なことは、自分に合った暗記法を見つけることだと思います。このような様々な暗記方法を試し、自分に合った暗記法を見つけて効率的な学習をしましょう。

今日の心がけ◆効率的な学習をしましょう。

みなさん、水道水についてどれくらい知っていますか。

水道水は、主にダム湖や河川の水などといった地表水を原水としており、浄水処理場に集められた水は沈殿やろ過によって不純物を除去した後、塩素を注入することによって殺菌消毒します。それから水道水は、配水管を通過して各家庭に運ばれて行きます。

今では水道から水が出てくるのは当たり前となっていますが、江戸時代の水道は上水とも言われ、石や木で造られた水道管（石樋・木樋）によって上水井戸に導かれ、そこから水をくみあげて飲料水や生活用水として使用していました。

普段当たり前前に使っているものにも歴史があります。時間がある時に、いろいろな歴史を調べてみるのも大切だと思います。

みなさんも、教養を高めることで、自分の世界を広めましょう。

今日の心がけ◆幅広い教養を身につけましょう。

あなたはいま道を歩いています。するとそこに、一人の男性が倒れています。意識不明の重体です。そんな時、あなたはどうしますか。

私達がこういう場面に出会ったときの行動は、一一九番通報を行い、救急車が到着するまで周囲の安全を確認することです。また、心臓マッサージやAEDが近くにあったときには、AEDの電気ショックを行うことも大切です。

そのためには、心臓マッサージやAEDの使い方を学んでいることが大事です。「道で倒れている人を見かけるのは稀だ」「私がやらなくても他の人がやってくれるだろう」などと思わないことです。

もしもの時に備えて、心臓マッサージやAEDの使い方など学んでいたら、人の命を救うことができるかもしれません。

小さなことから、もしもの時を考えて行動するようにしましょう。

今日の心がけ◆もしもの時に備えましょう。